

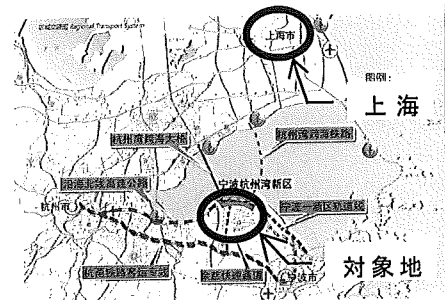
## 中華人民共和国浙江省における「コウノトリ」を介した国際技術協力について

### 1 経緯

兵庫県と豊岡市では、NPO 法人食と農の研究所(神戸市)を事業実施機関とし、コウノトリをシンボルとする環境教育とコウノトリ育む農法を介して、急激に悪化する中国の上海都市圏周辺の浙江省の農村環境の改善につなげる国際協力事業を JICA(独立行政法人国際協力機構)の支援により実施している。

### 2 対象地域

中華人民共和国 浙江省 慈溪市 庵東鎮  
(せっこうしょう じけいし あんとんちん)



### 3 実施期間 平成22年度～24年度(3年間)

### 4 事業内容

環境教育、環境創造型農業の専門家や実践家の派遣による技術的支援や中国のリーダー等の受入れ研修等により、現地における環境教育、環境創造型農業の推進リーダーの育成と環境教育、環境創造型農業の理念の普及を図る。

### 5 事業計画

[平成22年度] ※平成22年8月実施済み

中国の現地における環境問題の現状調査、豊岡市における環境学習の研修  
(中国への教育関係者・専門家の派遣、中国側の教育関係者・専門家の受入)

[平成23年度] ※夏期派遣は7月に実施済

中国での環境教育カリキュラム及び教材作成、モデル校での環境教育の授業実施、農地・市場の現状調査、環境創造型農業の理念の指導

(中国への教育関係者・専門家の派遣) ※中国からの受入については未定

[平成24年度]

庵東鎮小学校での環境教育実践及び複数校への展開、環境創造型農業の理念の普及

(中国への教育関係者・専門家・農家の派遣、中国側の農家・専門家の受入)

### ※ 参考

#### ① NPO 法人食と農の研究所

理事長：丹羽英之、事務所：神戸市灘区、活動内容：都市と農村のネットワークづくり、食・農・環境学習などを実施

#### ② JICA 草の根技術協力事業(地域提案型)

NPO や大学等民間の国際協力を促進するために、自治体が提案主体となってその地域社会が持つ知識や経験を活かした事業を JICA に提案。採択後は事業実施機関の NPO 等が JICA の委託事業として事業実施。

#### ③ 事業予定地域の中国浙江省を含む長江中下流域は、20 世紀半ばまでは多くのコウノトリが越冬地として利用していたが、開発等による環境悪化で渡りが途絶えている。

この事業により元の越冬地の環境改善につながり、将来的に再びコウノトリの越冬地として再生されることも期待される。

## 5 平成23年度研修日程

- (1) 平成23年7月23日(土)～28日(木) 6日間(夏期)  
 (2) 平成23年10月8日(土)～11日(火) 4日間(秋期)

## 6 派遣概要(秋期)

### (1) 内容

環境教育：夏期派遣では現地の小学校で環境教育を実践するためのカリキュラム及び環境教材(テキスト、フィールドノート等)の作成準備を進めたが、秋期派遣では現地のモデル小学校で豊岡市の小学校教師と郷公園指導主事が現地の児童・教師を対象に環境教育の授業を行う。

農業：今年7月に田植えを行った水田の栽培状況等を調査し、コウノトリ育む農法の基本的な考え方(生きものとの共生)の現地指導を実施する。また、現地の有機農業の市場調査も行う。

### (2) 派遣メンバー 7名(※内豊岡関係者4名)

- 倉石 寛 (NPO法人食と農の研究所理事 立命館大学教授)  
 金井 文宏 (NPO法人食と農の研究所理事 株式会社都市文化研究所 代表取締役)  
 鮑 良 (NPO法人アジア交流センター 理事長)  
 岡田 弥一郎 (兵庫県但馬県民局豊岡農業改良普及センター 課長補佐)  
 加藤 義弘 (兵庫県立コウノトリの郷公園 指導主事)  
 山本 考一 (豊岡市立城崎小学校教諭)  
 上田 篤 (豊岡市コウノトリ共生課長)

### (3) スケジュール案

	日程	内容	宿泊地
1日目	10月8日(土)	関空 → 上海 → 慈溪市庵東鎮	庵東鎮泊
2日目	10月9日(日)	・中国教育関係者との環境教育授業の打ち合わせ ・有機農業の水田調査・ヒアリング・指導、市場調査	庵東鎮泊
3日目	10月10日(月)	(環境教育) ・庵東鎮中心小学校視察 ・庵東鎮中心小学校で環境教育の授業実施 (農業) ・有機農業の水田調査・ヒアリング・指導、市場調査 (総括) ・関係者総括会議(次年度以降使用する環境教育カリキュラムと環境教材等作成準備、有機農業の方向性等の検討)	庵東鎮泊
4日目	10月11日(火)	慈溪市庵東鎮 → 上海 → 関空	

## 7 その他(夏期専門家派遣概要)

- (1) 内容 カリキュラム・環境教材の作成準備、有機農業水田等の調査・指導など  
 (2) 派遣予定者 8名(NPO法人食と農の研究所3名、教育関係者2名、農業関係者2名、コウノトリ共生課1名)

### (3) スケジュール

7月23日:移動、24～27日:現地調査・指導・打合せ、28日:総括会議、移動